# 感動いっぱい 夢いっぱい

平成30年2月6日 No.32

## 柳小っ子フェスティバル

1月26日(金)

先日の柳小っ子フェスティバルには、多くの保護者の皆様と地域の方々の参加があり、とてもにぎやかで楽しい会 になりました。ご参加いただきありがとうございました。たくさんのお客さんが来るということで,子ども達はより お店を工夫したり、協力して作ったり、ルール説明の練習をしたり、また、気持ちよく楽しんでいただけるように「お **もてなし**」の方法を考えたりと、授業だけでは学べないことを体験できたのではないかと思います。

このフェスティバルは、3学期の全校行事の1つです。「**創意工夫すること」「協力し合うこと」**をめあてとしてい ます。そして、自ら考え体験していくことで、多くのことを学んで欲しいと考えています。

- ☆フェスティバルは、とってもたのしかった。5・6ねんせいのおみせが、たのしかった。「わくわくわなげ つりひろば」で, せつめいをしたりうけつけをしたりしました。じょうずにできました。(1年 A・A)
- ☆フェスティバルの日はやすみました。みんなのおみせをまわれなくて、かなしかったです。でも、火よう 日に、上きゅうせいの人がきてくれて、いっしょにわなげゲームをしました。わたしのおみせの、おきゃく さんにもなってくれました。(1ねん A・K)
- ☆「ジャングルエスケープ」がたのしかったです。クイズでビー玉がどっちの手に入っているかをあてました。 おみせのゲームのせつめいもしました。らい年は、どんなおみせをだそうか たのしみです。(1年O・S)
- ☆「たからさがし」をしました。オレンジのボールを見つけました。10点でした。でも,ほかで25点とり ました。すごくたのしい1日でした。みんなときょう力できました。(1年 U·R)
- ◎「わくわくなげつりひろば」をひらきました。お客さんが いっぱい来ました。お客さんもたのしんだし, ぼくも, たのしかったからよかったと思いました。(2年 S·T)
- ◎朝 ドキドキしていました。その理由は、まちにまったフェスティバルだからです。さいしょは、人が来て いたけど, ちょっとしたらぜんぜんいません。でも, よびこみをすると, また人が来てくれました。(2年 A・Y)
- ◎前半は、お客さんになって まわりました。高学年の「ジャングルエスケープ」のお店に行 きました。90点とれました。さい高とくて点です。うれしかったです。(2年 Y・H)
- ◎さいしょに「ジャングルエスケープ」に行きました。次は、「ドキドキチャレンジ」に。みん なたのしいお店を開いていました。お店のかんばんをもってさけぶと、お客さんが 来てく れたのでうれしかったです。(2年 K・R)
- ◎オープンしたばっかりの時は、いそがしかったけど、だんだん人が少なくなってきました。 だから, Y さんといっしょに かんばんをもって, 学校を1 しゅうしました。はずかし かったです。(2年 M·Y)
- ②お店のばんをしてたら、おきゃくさんに、「どうやって投げるん?」ときかれました。1回お手ほんをみせたら、「わかった。」と 言いました。30秒はかったら,いっぱいとっていました。(2年 S・K)
- ◎高学年のおみせは、ちょっとむずかしかったから、10点しかとれませんでした。Hさんは、むずかしかったのに、90点もと れて すごいと思いました。たのしかったです。(2年 I·Y)
- ※お客さんがいないときには「楽しいですよ~」とか「おもしろいですよ~」とか、呼びかけました。お父さんに「ルール説明が 大きな声でできていたよ。」と言われてうれしかったです。(3年 N·S)
- ※ちゃんとルールが言えました。お父さんとお母さんも、「楽しかった。」と言ってくれました。来 年は、どんなお店にしようか楽しみです。(3年 H·S)
- ※お客さんの中で、一人だけストライクを出した人がいました。すごいと思いました。「ジャングル エスケープ」が楽しかったです。(3年 M·R)
- ※教室の中は、長い行列ができました。とても楽しんでもらえたので、よかったです。後半はお店 をまわりました。どのお店も、とても楽しかったです。(3年 M·S)
- ※「ふくわらい」をしました。目やはなや口の形を作りました。当日は説明もちゃんとできました。









みんな、楽しんでくれました。おもしろい顔がいっぱいできました。(3年 A・K) ※お店の番が楽しかったです。S ちゃんと2人でしました。お客さんもたくさんきてくれて、大変でした。でも、うれしかったです。お客さんも喜んでくれたのでよかったです。(3年 M・R)

- ★同じお客さんが何度も見に来てくれて、とてもありがたかったです。「まいりました。」と言う人もいました。お客さんが喜んでくれたのが、うれしかったです。(4年 H・Y)
- ★前半は他のお店をまわりました。3年生のボウリングでストライクが取れたのがうれしかったです。 今度はもっとおもしろいお店を考えたいです。(4年 H・S)
- ★「マジックショー」をしました。たくさん練習をしました。バンダナを空中にうかす手品です。大人の人がほめてくれたのがうれしかったです。K さんとトランプのマジックもしました。(4年 H・Y)
- ★お父さんは、ぼくと妹のところに来てくれました。来年はゆっくりと時間をつくり、全部まわって欲しいです。お店も、クイズやつりなどいろいろなことがあって、おもしろかったです。(4年1・R)
- ★中学年のところで「?ボックス」をしました。出てきた者は、ヘビでした。ボウリングをして、あと1 本だけ残りました。おばあちゃんは「ふくわらいが楽しかったよ。」と言っていました。(4年 K・N)
- ★最初からいっぱいの人がきたので、ビックリしました。いっぱいすぎて、残り5分でお店をしめたら、できない人がいたので、失敗でした。ボタンマジックは、うまくできました。(4年 M・K)







○お店の番の時に注意したのは、声の大きさ、ルール説明のわかりやすさです。お客さんが楽しくできるように気をつけました。6年生は最後ですが、来年も来て欲しいです。(5年 A・S) ○お店も、新聞紙でかべを作ったり、輪投げの台も絵を描いてつくったりしていたので、「工夫してできていたよ。」と、お家の人からほめてもらいました。6年生といっしょにするのが最後だから、成功してよかったです。(5年 M・Y)

・始めの言葉は、つまりそうで心配したけど、ちゃんと上の方をみて、堂々と喋ることができたてよかったです。低学年や中学年のお店も、とてもいいお店になっていて、楽しむことができました。(6年 M・R)

- 注意事項を代表で言うのが心配だったけど、つまらずに言えてよかったです。お店は、たくさん人が来てくれて、忙しかったけど、とても楽しくできました。(6年 K・I)
- ・フェスティバルには、2つ目標がありました。店番をするときに、お客さんにわかりやすくていねいに説明することと、終わりの言葉をうまく言うことです。目標の1つは成功して、1つは失敗しました。(6年 N·S)
- ・中学年は「いらっしゃいませ。楽しいですよ。」など、大きな声でよんでいたのですばらしいと思いました。低学年の人たちは、あいさつやゲームの説明を、大きな声でわかりやすく説明してくれました。1年生は初めてなのに、お店の人になりきっていてかわいかったです。(6年 K・M)

#### 「体験活動の充実・理科教育の充実」

勉強・・・よく頭に思い浮かぶのは、「国語」と「算数」ですね。学習時間も宿題も多いし、苦労したことが多いからかな。でも、勉強は、教科書からだけではありませんね。

学習指導要領の柱の1つには、「体験活動の充実」があります。人数が少ない柳井原小は、ともすれば体験する機会が、少なくなりがちです。しかし、地域の方はとても協力的です。学校では、「いろいろな体験活動をするなかで、多くの人とふれあうこと」を大切にし進めています。その意味でも、フェスティバルは大切な行事の1つです。



また、先日のクラブは、科学センターの方に来ていただき、科学の実験や工作をしました。国・算と比べると、学習時間が少ない理科。ところが子ども達は、理科の観察や実験が大好きです。頭の中には、よく「なぜ」「なに」の「?」が浮かんでいます。その「?」を私たち大人は見逃さないようにしていきたいものです。「?」の時、一緒に考えたり調べたりして、理科好きの子どもに。知的好奇心を伸ばしていきたいものです。

### (中原先生から)

今回のクラブ活動は、科学の実験と工作です。倉敷科学センターから、河村先生と井上先生に来ていただきました。実験を見て「わー! すごい」と、驚くことや楽しいことがいっぱいでした。

1つ目は「静電気クラゲ」です。電気の性質を利用して、タフロープや風船を、ふわふわと浮かせます。体育館の高いところまで、飛ばしている児童もいました。電気の性質を楽しみながら知ることができました。

2つ目は、「ブーメラン」です。ジャイロ車輪で回転運動を勉強してから、厚紙でブーメランを作りました。遠くへ投げても 自分のところに返ってきます。上手に作れたことに、先生方も感心していました。

楽しい科学の遊びを通して、理科好き・実験好きの子どもになれたかな。笑顔いっぱいの時間になりました。